

渋谷綾子・野村朋弘・高島晶彦・天野真志・山田太造 「考古学・植物学を活用した松尾大社社蔵史料の料紙 の構成物分析」『東京大学史料編纂所研究紀要』第31 号

分析結果の再検証を可能にするため、本論文の各図版に使用した表、顕微鏡撮影画像、および料紙に含有されたデンプン粒の解析に用いた関連データを公開している。ここにあげた顕微鏡による撮影画像は改変を行っていないオリジナルのデータであり、画像のダウンロード後に拡大・縮小での検証が可能である。デンプン粒の解析には、透明性の高いソフトウェア環境Rを用いて、分析データの分布や構造の可視化を実施した。なお、データの著作権はすべて著者らに帰属する。

データの内容

表1

エクセルファイル

表2

エクセルファイル

図2：顕微鏡撮影画像3点

fig2(1) = 目録番号273「徳川家康朱印状」

fig2(2) = 目録番号90「織田信長朱印状」

fig2(3) = 目録番号275「徳川家光朱印状」

図2.pdf

図3_図5：図3と図5の作成にもちいたデータ一式

ryoshi-starch.csv = デンプン粒のCSVファイル tissue-fibre.csv = 細胞組織・繊維のCSVファイル

starch-tissue_data.Rmd = Rマークダウンのファイル (Rmd、HTML、Word)

fig3 = 作成した図3

fig5-1 = 作成した図5(1)

fig5-2 = 作成した図5(2)

図3.png

図5.PDF

図4：顕微鏡撮影画像4点

fig4(1)1 = 目録番号12「光厳院院宣」シバンムシ類の付着箇所

fig4(1)2 = 目録番号12「光厳院院宣」

fig4(2) = 目録番号330「仁孝天皇綸旨」

fig4(3) = 目録番号10「後醍醐天皇綸旨」

図4.PDF